

Rotary

ロータリーは
機会の扉を開く

2020-2021年度

会長 青山 圭一

幹事 西村 敏信

謹賀新年



出席報告

本日出席 14人
 欠席 13人
 出席率 58.33%
 第3240回のメイクアップ 2人
 第3240回の出席率 70.83%→79.16%



ゲスト・ビジター



米山記念奨学生
 シワコッティ・ソウガット君
 残り少なくなりましたが、今年もよろしくお祈りします。

Happy Birthday



平崎夫人

家内は80歳になる。毎日、腰が痛い、足が痛いと言っているが、孫の成長が一番の楽しみにしている。



青山圭一君

66歳になる。両親とも元気で、いつまでも子供のよう。70歳までは今まで通りの診療レベルを保っていきたい。

ニコボックス報告

青山圭一君 あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします

西村敏信君 あけましておめでとうございます。本年もご指導、ご支援の程お祈りします

辻浩君 皆出席表彰を頂きました。又、ヨロシク!

大村雅紹君 皆出席表彰を頂いたので

川岸芳雄君 私の正月恒例道楽である孫達とのスキーに白馬コルチナススキー場に行ってきました。今年で10年皆勤賞です

荒木志郎君 本年もよろしくお祈りします。年末に我が家に新車が来ました。人生初の輸入車です

青山圭一君 誕生祝い

平崎暉夫君 夫人誕生祝い

年頭卓話

青山圭一会長



新年初の例会は、青山会長が年頭卓話を行った。前半は「新型コロナウイルス感染症の最近の動向」、後半は「魚津RCについての初夢」について話した。初夢に関しては「地域を活性化するアクションを」と呼び掛けた。

新型コロナは全国の患者数がオーバーシュート気味になっている。下向きになるには時間がかかるだろう。青山内科ではウイルス抗原検査を11月初頭から行っている。簡便にできるもので、これまで19人全員が陰性だった。ワクチンは2月下旬をめぐりに医療従事者、3月下旬に高齢者への接種が始まる見込みだ。国→県→市町村→医療機関のルートが考えられている。市から接種券が届く形が想定されるが、もう少し詰めていただく必要がある。

RCには地域を活性化するアクションが求められる。人口を増やし、子供を産める若い世代にとって魅力ある地域にするために、子供が学問やスポーツ、芸術を学び、発表する機会を増やすことだ。将来の職業選択にも生かせるだろう。プログラミングコンテストや美術系のコンテストはどうだろう。手応えが乏しくても3年は続け、成果を見極める。見直しをかけながら何かできることを探していくべきだと考えている。

出席報告

本日出席	18人
欠席	7人
出席率	75.00%
第3241回のメイクアップ	1人
第3241回の出席率	70.83%→75.00%

会長あいさつ

青山圭一会長



書面理事会にて、例会は継続することになった。皆さんそれぞれ社内ルールなどがおありだろうから、それを優先して出席等の判断をしてもらいたい。稲盛君が医療機関を元気づけたいと、富山労災病院にたくさんの卵を贈られた。こうした善意の行いは、ロータリアンらしい振る舞いだ。

報告

- 稲盛仙三君** 先日のすごい雪で、一日150~200人は来る客がほとんどゼロになった。皆さんに卵を試食してもらおうと持ってきた。
- 川岸芳雄君** シワコッティ君のネパールの両親に渡すDVDは8割方仕上がった。彼は両国の橋渡しをしたいと言っており、象徴として新湊大橋などを配した構成としたい。

Happy Birthday



川岸芳雄君

69歳になる。昨年是一日1万歩を1年連続で達成した。同年輩の悪友たちはいろいろ薬を飲んでいるが、私は一切ない。

ニコボックス報告

- 吉森勝代君** 今年もよろしくお祈り致します
- 茶谷勝君** 地元消防団に入団して、早くも10年が経ちました。富山県知事表彰を頂き、新めて気をひきしめ、これからも地元の安心安全に協力していきます。継続は力なり
- 青山圭一君** 川崎聡先生、本日は卓話よろしくお願いします
- 川岸芳雄君** 誕生祝い

ゲスト卓話 新型コロナウイルス感染症 特にワクチンについて



富山労災病院 呼吸器科部長 川崎 聡様

富山労災病院の川崎聡呼吸器科部長がゲスト卓話を行い、新型コロナウイルス感染症について語った。注目のワクチンに関して、mRNA(メッセンジャーRNA)などの特徴や課題などを詳しく解説。現時点で安全性が十分確保されているとは言えない状況であることを示した。

コロナの感染力は発症2日前からある点が厄介な点。病院では昨年11月から簡易診察室による発熱外来を設けているが、利用はさほど多くない。予防にはウイルス量を100分の1に減らす必要がある。1回の念入りな手洗いではなく、こまめに手洗いをした方がよい。抗ウイルス薬としては、イベルメクチンを注目している。駆虫薬としてポピュラーな薬で、既に広く使われている。北里大学によると死亡率などいくつかの報告でいい成績だった。

ワクチンは、モデルナやアストラゼネカなどの中でファイザーのものが日本に最初に入ってくる。マイナス70度での管理が必要で、975人分が最小単位。10日間で1000人に打たねばならない。打つ方も大変だし、いろいろ問題があるだろう。国内でも開発は行われているが、治験が進んでいない。日本人のワクチンに対する信頼度は著しく低い。安全性はまだ見極めることができず、医療関係者とはもう少し待つことができればよいと言いかわし合っている。

